



2021年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年8月12日

上場会社名 Nexus Bank株式会社
 コード番号 4764 URL <https://www.nbank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江口 譲二
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 正司 千晶
 四半期報告書提出予定日 2021年8月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-5259-5300

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	10,913		2,617		2,630		2,495	
2020年12月期第2四半期	254	5.6	138		141		207	

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 3,119百万円 (%) 2020年12月期第2四半期 203百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	15.40	
2020年12月期第2四半期	5.93	

(注) 1. 当第2四半期連結累計期間における営業収益の対前年同四半期増減率については、1,000%を超える為、決算短信作成要領に則り、記載しておりません。

2. 前第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

当第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. 当第2四半期連結累計期間においては、当社の発行しているA種優先株式が転換仮定方式に基づき算定された株式数を、普通株式の期中平均株式数に加えて、1株当たり四半期純利益を算定しております。

但し、A種優先株式の転換後株式総数が発行可能株式総数を超過する場合、発行可能株式総数を上限として転換を実施したものと仮定して普通株式増加数を計算しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第2四半期	223,546	28,021	12.5	54.63
2020年12月期	212,366	24,178	11.4	21.29

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 27,959百万円 2020年12月期 24,112百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		0.00		0.00	0.00
2021年12月期		0.00			
2021年12月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年 1月 1日 ~ 2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	416.2	3,500	832.5	3,500	875.4	3,100		19.13

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 社 (社名)

除外 2 社 (社名)

SAMURAI証券株式会社
SAMURAI ASSET FINANCE株
式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年12月期2Q	59,739,300 株	2020年12月期	38,635,500 株
-------------	--------------	-----------	--------------

期末自己株式数

2021年12月期2Q	株	2020年12月期	株
-------------	---	-----------	---

期中平均株式数(四半期累計)

2021年12月期2Q	45,236,043 株	2020年12月期2Q	34,968,800 株
-------------	--------------	-------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2021年1月1日から2021年6月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による個人消費及び企業活動の収縮、雇用環境の悪化等の影響が長期化する中、ワクチン接種が開始されるものの変異ウイルスの感染者が増加するなど、国内のみならず世界的にも感染拡大の影響と終息の見通しが立たない状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは、2021年2月24日に公表した「Growth(成長)」を基本テーマとする中期経営計画「Nexus Growth Plan 2023」に基づき、海外Fintechの安定的な成長と、国内Fintechの基盤再構築を着実に進め、既存事業とシナジー効果のある「スタートアップ」、「ITサービス」、「エンタメ・コンテンツ」、「日韓ビジネス」をテーマとした新たな事業領域の開拓に注力しております。

なお、Fintech事業の海外エリアでは、韓国国内における総量規制や上限金利規制をはじめとした金融圏の貸付規制強化が継続される中、引き続き中金利帯の個人向け無担保貸付を中心に新規貸付が堅調に推移した結果、同社の2021年6月末の貸付残高は189,728百万円と拡大しております。また、Fintechサービスの領域拡大・質的向上を目的とした継続的なIT投資の他、Fintech事業者との連携によるさらなる競争力の確保に努めた結果、当第2四半期連結累計期間の海外エリアの営業収益は10,501百万円、営業利益2,921百万円となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績におきましては、営業収益10,913百万円(前年同四半期比10,658百万円増)、営業利益2,617百万円(前年同四半期は営業損失138百万円)、経常利益2,630百万円(前年同四半期は経常損失141百万円)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益2,495百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失207百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状況におきましては、総資産は、223,546百万円(前連結会計年度末と比べ11,179百万円増)となりました。

また、流動資産は、218,806百万円(前連結会計年度末と比べ11,121百万円増)となりました。これは主に現金及び預金が16,763百万円(前連結会計年度末と比べ2,084百万円減)、銀行業における有価証券が17,355百万円(前連結会計年度末と比べ2,322百万円増)、営業貸付金が189,728百万円(前連結会計年度末と比べ12,282百万円増)及び貸倒引当金が8,725百万円(前連結会計年度末と比べ444百万円減)となったこと等によるものであります。

固定資産は、4,739百万円(前連結会計年度末と比べ57百万円増)となりました。これは主に有形固定資産が2,500百万円(前連結会計年度末と比べ116百万円増)、無形固定資産が809百万円(前連結会計年度末と比べ28百万円減)、投資その他の資産が1,430百万円(前連結会計年度末と比べ30百万円減)となったこと等によるものであります。

流動負債は、192,803百万円(前連結会計年度末と比べ6,991百万円増)となりました。これは銀行業における預金が187,994百万円(前連結会計年度末と比べ10,277百万円増)、匿名組合預り金が0円(前連結会計年度末と比べ1,240百万円減)、未払法人税等が332百万円(前連結会計年度末と比べ632百万円減)、預り金が108百万円(前連結会計年度末と比べ18百万円増)となったこと等によるものであります。

固定負債は2,721百万円(前連結会計年度末と比べ346百万円増)となりました。これは繰延税金負債が537百万円(前連結会計年度末と比べ309百万円増)及び長期預り保証金222百万円(前連結会計年度末と比べ108百万円増)となったこと等によるものであります。

純資産は、28,021百万円(前連結会計年度末と比べ3,842百万円増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の実績を踏まえ、2021年2月12日に公表いたしました2021年12月期通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2021年8月12日)別途公表いたしました「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,847	16,763
受取手形及び売掛金	2,047	1,947
銀行業における有価証券	15,033	17,355
営業貸付金	177,446	189,728
営業投資有価証券	0	—
仕掛品	0	0
原材料及び貯蔵品	4	10
その他	3,473	1,725
貸倒引当金	△9,169	△8,725
流動資産合計	207,684	218,806
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	475	586
減価償却累計額	△156	△159
建物及び構築物(純額)	318	427
工具、器具及び備品	1,046	1,052
減価償却累計額	△747	△755
工具、器具及び備品(純額)	298	296
車両運搬具	8	8
減価償却累計額	△3	△4
車両運搬具(純額)	5	4
使用権資産	1,797	1,579
減価償却累計額	△504	△274
使用権資産(純額)	1,293	1,304
土地	468	468
有形固定資産合計	2,383	2,500
無形固定資産		
ソフトウェア	566	520
のれん	20	17
その他	249	271
無形固定資産合計	837	809
投資その他の資産		
投資有価証券	19	31
差入保証金	896	688
長期前払費用	26	25
出資金	341	540
固定化営業債権	359	176
繰延税金資産	35	0
その他	141	143
貸倒引当金	△359	△176
投資その他の資産合計	1,461	1,430
固定資産合計	4,682	4,739
資産合計	212,366	223,546

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35	35
匿名組合預り金	1,240	—
顧客預り金	660	0
銀行業における預金	177,716	187,994
短期借入金	200	200
1年内返済予定の長期借入金	727	215
未払金	370	387
未払法人税等	965	332
前受金	12	25
賞与引当金	0	0
預り金	89	108
未払費用	2,728	2,262
リース債務	226	308
その他	837	931
流動負債合計	185,811	192,803
固定負債		
長期借入金	337	286
長期預り保証金	113	222
繰延税金負債	228	537
社債	600	600
リース債務	1,096	1,075
固定負債合計	2,375	2,721
負債合計	188,187	195,525
純資産の部		
株主資本		
資本金	50	414
資本剰余金	23,942	23,746
利益剰余金	△405	2,650
株主資本合計	23,587	26,812
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△18	42
為替換算調整勘定	543	1,105
その他の包括利益累計額合計	524	1,147
新株予約権	59	53
非支配株主持分	7	8
純資産合計	24,178	28,021
負債純資産合計	212,366	223,546

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
営業収益	254	10,913
営業費用	71	4,750
営業総利益	183	6,163
販売費及び一般管理費	322	3,546
営業利益又は営業損失(△)	△138	2,617
営業外収益		
受取利息	0	0
受取手数料	0	9
その他	2	16
営業外収益合計	2	25
営業外費用		
支払利息	1	1
支払保証料	—	3
為替差損	2	—
その他	0	6
営業外費用合計	4	12
経常利益又は経常損失(△)	△141	2,630
特別利益		
子会社株式売却益	—	754
特別利益合計	—	754
特別損失		
訴訟関連費用	3	0
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	—	0
有価証券評価損	8	—
特別損失合計	11	0
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益又は純損失(△)	△152	3,384
匿名組合損益分配額	46	24
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△199	3,359
法人税、住民税及び事業税	7	541
法人税等調整額	0	321
法人税等合計	8	863
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△207	2,495
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△207	2,495

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△207	2,495
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	60
為替換算調整勘定	—	562
その他の包括利益合計	3	623
四半期包括利益	△203	3,119
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△203	3,118
非支配株主に係る四半期包括利益	—	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△199	3,359
減価償却費	4	380
のれん償却額	3	3
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△18	△865
受取利息及び受取配当金	△0	△0
子会社株式売却損益(△は益)	—	△754
支払利息	1	1
売上債権の増減額(△は増加)	5	80
営業貸付金の増減額(△は増加)	△686	△8,545
匿名組合預り金の増減額(△は減少)	963	△132
顧客預り金の増減額(△は減少)	666	△320
たな卸資産の増減額(△は増加)	0	△6
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	10	0
未収入金の増減額(△は増加)	—	259
預け金の増減額(△は増加)	—	12
銀行業における預金の増減額(△は減少)	—	5,351
その他	△22	△144
小計	730	△1,319
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△1	△2
法人税等の支払額	△10	△1,174
訴訟関連費用の支払額	△6	△1
営業活動によるキャッシュ・フロー	711	△2,497
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2	△166
無形固定資産の取得による支出	△0	△92
貸付金の回収による収入	—	1,400
有価証券の取得による支出	—	△2,702
有価証券の償還による収入	—	1,033
投資有価証券の取得による支出	—	△20
投資有価証券の売却による収入	79	7
出資金の払込による支出	—	△193
出資金の回収による収入	—	24
差入保証金の支払による支出	△12	△29
差入保証金の回収による収入	61	283
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	529
その他	△0	△376
投資活動によるキャッシュ・フロー	124	△301
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	100
長期借入金の返済による支出	△13	△662
リース債務の返済による支出	—	△152
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	722
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13	7
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	137
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	822	△2,654
現金及び現金同等物の期首残高	1,029	10,268
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,852	7,613

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

① 配当金支払額

該当事項はありません。

② 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

③ 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

① 配当金支払額

該当事項はありません。

② 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

③ 株主資本の著しい変動

当第2四半期連結累計期間において、ストックオプションとしての新株予約権の行使により、資本金が11百万円、資本準備金が11百万円増加しました。また、第三者割当有償増資としての新株予約権の行使により、資本金が353百万円、資本準備金が353百万円増加しました。

当第2四半期連結会計期間末において、資本金が414百万円、資本剰余金が23,746百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	Fintech事業	ITソリューション事業	その他	計		
営業収益						
(1) 外部顧客への営業収益	119	107	28	254	—	254
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	119	107	28	254	—	254
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△46	20	25	△0	△138	△138

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△138百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	Fintech事業	ITソリューション事業	その他	計		
営業収益						
(1) 外部顧客への営業収益	10,770	106	36	10,913	—	10,913
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	10,770	106	36	10,913	—	10,913
セグメント利益	2,861	15	33	2,910	△293	2,617

(注) 1. セグメント利益の調整額△293百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度より、新規子会社のグループ化に伴い、事業セグメントの区分を従来の「投資銀行事業」「ITサービス事業」から、「Fintech事業」「ITソリューション事業」「その他」に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。